

公衆衛生だより

No.14

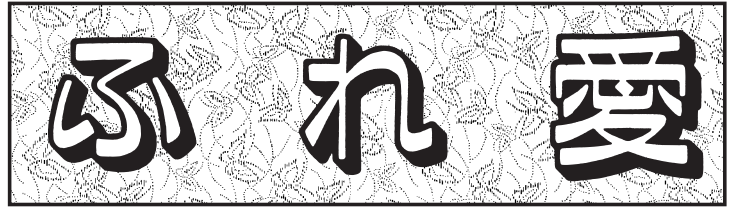
発行

(財)長野市保健医療公社

TEL 295 - 1199

http://www.hospital.nagano.nagano.jp/

同公社は、市民病院の運営管理、並びに市民の健康増進に寄与することを目的として長野市と長野市医師会等が設立した財団法人です。



健康が一番

高度かつ良質で親しみのある医療を目指し
急性期医療の中核病院として



財団法人長野市保健医療公社
理事長 鷲澤 正

理事長就任の
ごあいさつ

私は、去る十二月二十日付けで財団法人長野市保健医療公社の理事長に就任いたしました長野市長の鷲澤正一です。市民病院は、掛替えのない命を大切にすること、そして、地域に開かれた温かく親しみがあふれる間味あふれる医療を提供することを基本理念として、医師・看護婦・医療技師等のスタッフが皆様の健康の増進や疾病の予防と治癒を目指して日夜頑張っております。

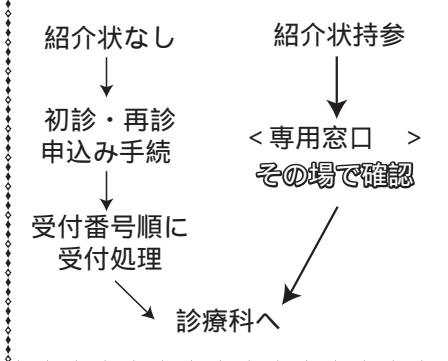
今年度は患者の皆様のご紹介をいただき、二割以上が他の医療機関からご紹介をいただき、当院で受診されております。

市民病院は、長野市及び近隣市町村の多くの診療所・病院との連携をより強めるとともに、地域の急性期医療を担当する中核病院として、施設・設備のより一層の充実を図りながら、高度かつ良質で安らぎを感じられる医療を提供し、市民の皆様と共に手を携えて努力をしてまいりますので、よろしくお願いいたします。

市民病院が平成七年六月一日に開院して以来、約六年半の間に、延べ百四万四千人余の皆様が外来診療を受診され、また延べ六十万人余の皆様が入院治療を受けられました。



窓口受付の流れ



かかりつけ医をお持ちですか？
皆さんはかかりつけの医療機関をお持ちでしょうか？
現在、国(厚生労働省)では「かかりつけ医」制度を推進しています。これは、皆さんが自分でこの医者が私の「かかりつけ医(ホームドクター)である」と決めていただき、あとは医療に関する事すべての「最初の相談役」としてお気軽に相談いただくというものです。もし皆さんが体の不調を感じた時、まず「ホームドクター」

紹介患者専用の窓口を開設いたしました
当院では昨年九月より紹介状をお持ちの方専用の受付を二番窓口に開設いたしました。今までは紹介状をお持ちの方でも、診察までに長い時間お待ちすることがありましたが、専用受付窓口の設置により受付待ち時間が短くなりました。なお、紹介状を持参さ

に診察していただき、より専門的な検査や高度な治療、入院等が必要だと判断された場合には「紹介状」により、専門の病院を受診していただくこととなります。そして、紹介を受けた病院では、「紹介状」の内容をもとに必要な検査や専門的な治療を行います。

医師異動のお知らせ

平成十三年四月以降に交代あるいは新任により新たに着任した医師は次のとおりです。
消化器科医師 横澤 秀一
循環器科医師 竹前 淳也
内科医師 須澤 兼一
泌尿器科医師 植木 常雄
外科医師 大町 俊哉
婦人科医師 西澤千津恵
整形外科医長 三井 勝博
眼科医師 千葉 大
脳神経外科医長 瀬口 達也

ふれ愛ひろば

長野市民病院は多くのボランティアの皆様にお支えを頂いております。はづきの会の皆様には受付案内・患者さんの介助から草取りなど多くのご支援を頂き、草月流の皆様には、院内に四季折々の生け花を展示していただきました。また、サンク・エトワール、唱歌と童謡を愛する会、ほろがくさんやそら、東北中学校、彩の会の皆様には、ボランティアコンサートを行って頂きました。ご支援いただきました皆様は紙面をもちまして御礼を申し上げます。いただきます。



『姉弟』白澤とき様作

昨年暮れに長野ライオンズクラブ様から、白澤とき様の油絵3点を寄贈いただきました。市民病院ではご寄贈いただいた160点余の絵画を順次、院内に展示させて頂いております。力作揃いでございますので、ご来院頂いた際にご鑑賞いただけます幸いです。

知っておきたい 三二知識

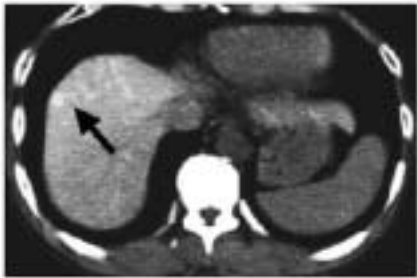
肝細胞癌の早期発見と最新の治療

現在、日本において肝細胞癌で死亡される方は年間約3万人を越え、今後10年間は増加すると予想されています。肝細胞癌の原因のうち7割はC型肝炎のため、一度はC型肝炎の検査（HCV抗体検査）を受けていただくことをお勧めします。当院で診断され、治療後も経過観察し得た肝細胞癌症例の検討では、慢

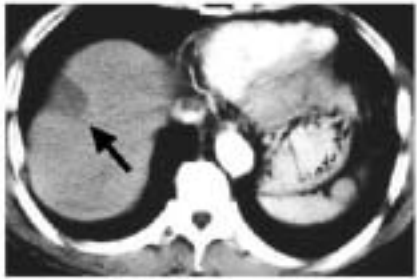
性肝疾患と診断されて医療機関で定期的に腹部画像診断を受けていたために発見された患者さんと健康などで肝機能障害を指摘されたために腹部画像診断を行って発見された患者さんは、腫瘍マーカーのAFPが上昇したために発見された患者さんや肝細胞癌による自覚症状で発見された患者さんより長生きができることを示しています。したがって、慢性肝疾患の診療においては、症状及び腫瘍マーカーの上昇のみに注目せず、普段の診療はかかりつけ医にお願した上で、定期的な腹部画像診断を肝臓専門病院で行う必要があ

(図1)

ラジオ波治療前



ラジオ波治療後



(癌が消失し、その部が欠損している)

ります。肝細胞癌の主な治療には手術、局所治療、肝動脈塞栓術の3つがあります。定期的な画像診断により肝細胞癌が早期に発見できた場合、患者さんは前記のいずれの治療も選択できる可能性が高いですが、進行するにつれて治療の選択肢が制限されてきます。さらに、肝細胞癌は治療後も高率に再発してきますので、必ず定期的な画像診断を継続し、再発の早期発見に努めるべきであると思われ

れます。局所治療とは腹部超音波で肝細胞癌を描出し、体外から病変に針を刺してアルコールを注入したり、マイクロ波、ラジオ波を用いて熱凝固を行う治療を言います。熱凝固とは病変を焦げるまで焼くのではなく、調度ゆで卵のような状態にすることを言います。(図1)

図2は当院で採用しているラジオ波の針です。針の先端3cmがラジオ波の発生により約80℃になります。病変が焦げ焦げないよう針の中に冷水が通っています。病変が焼け焦げてしまうとラジオ波は焦げた部分より遠くへは届かなくなり、熱凝固の範囲が小さくなってしまいます。1回の穿刺治療で約3

院長の助言

「あなた、なんたい」誰かが替え歌として、あなた、なんたい、後は言えない、入れ歯が落ちると歌っているのを聞いたような気がします。高齢社会となり歯の手入れが悪い方が結構多く見られ、そのような人がお腹の不調を訴えてくるものが少なくありません。歯も胃腸と同じ消化器機関の一つだということ是非認識して頂きたいと思えます。八十歳まで自分の歯を二十本以上保つよう歯の手入れをする努力をしようというのが歯科医師会の先生方からの提案されています。八〇二〇運動です。

薬食一如、日本では昔から医食同源と言われていますが、この言葉の原典の中国では薬食一如だそうです。

健康は食にあり、健康を保つためには一日三十種類の食べ物をとるよう、とも言われていますが、そのような食事でも歯がしつかりとていませんととれません。

素晴らしい旬の味、食彩の味を十二分に楽しみながら食事ができるよう市民の皆さんどうぞ歯の手入れにも努めて下さい。それが健康の為の秘訣です。

院長 古田 精市

(図2)

ラジオ波による治療

